

2025年10月15日

各 位

会社名 クックビズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藪ノ 賢次  
(コード番号：6558 東証グロース)  
問い合わせ先 執行役員 コーポレート本部  
エグゼクティブマネージャー 餌取 達彦  
(TEL. 06-7777-2133)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年10月15日開催の取締役会において、以下のとおり、2025年1月14日に公表しました2025年11月期連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2024年12月1日～2025年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,500	百万円 175	百万円 130	百万円 112	円 40.23
今回修正予想 (B)	2,893	△377	△392	△419	△150.35
増減額 (B-A)	△606	△552	△522	△531	-
増減率 (%)	△17.3	-	-	-	-
(参考) 前期連結実績 (2024年11月期)	3,276	93	83	2	1.00

#### 2. 連結業績予想修正の理由

主力事業であるHR事業におきましては、引き続き飲食業界の人材需要は旺盛であるものの、求職者集客が想定どおりに進まず、応募不足が収益に影響しました。営業現場の生産性についても完全な回復には至っておらず、依然として厳しい状況が続いております。投資事業においては、きゅういち株式会社における鮮魚の漁獲量減少に加え、ホタテ価格の高騰により原材料の安定的な確保が難航し、収益計画の達成に至っておりません。新商品の開発・販売等の取り組みを進めているものの、今期業績への寄与は軽微となる見通しです。

また、2025年9月にはマルヒロ太田食品株式会社の株式を取得し、子会社化いたしました。同社の業績は2025年11月期第4四半期より連結対象となりますが、当期業績への影響は限定的です。

これらの結果、売上高は当初計画を下回る見込みとなりました。損益面についても、減収の影響により各段階利益が当初予想を下回る見通しです。

なお、厳しい事業環境を踏まえ、2025年11月期第4四半期よりコスト構造の見直しを進めております。2026年11月期には、各種の取り組みによる収益性の改善を見込み、営業利益以下の黒字化を目指します。具体的な数値は2026年1月13日予定の決算発表時に開示いたします。

(ご参考) セグメント別期初業績予想および修正数値

①HR事業

	売上高	営業利益
期初予想 (A)	百万円 2,200	百万円 100
今回修正予想 (B)	1,769	△280
増減額 (B-A)	△431	△380
増減率 (%)	△19.6	-

②投資事業

	売上高	営業利益
期初予想 (A)	百万円 1,300	百万円 75
今回修正予想 (B)	1,124	△96
増減額 (B-A)	△176	△171
増減率 (%)	△13.5	-

<業績等の予想に関する注意事項>

本資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上